

64

NAGAI LEBEN

第64期報告書

平成24年9月1日から平成25年8月31日まで

 ナガイレーベン株式会社



ごあいさつ

この時代、地に根を張る。
次代に花が咲く、実を結ぶ。



代表取締役社長
澤登 一郎

株主の皆さまには、平素よりナガイレーベンにご支援を賜り、あつくお礼申し上げます。我が国の経済は、新政権による経済・金融政策のもと、公共投資の増加、円高是正による輸出環境の改善、株価の上昇などにより、景気回復の兆しが見られたものの、消費増税や電力料金の値上げなど依然として先行きの不透明な状況が継続しております。私どもではこのような時代にこそ、臍(ほぞ)を固める時と考え、経営の根を深く張る努力を続けております。臍(ほぞ)とは蕾を守る萼(がく)、花や実の支えでもありません。幸いにも、弊社では安定した市場環境に恵まれ、かつ好調な新商品群によりコアの看護、介護市場はもとより、周辺市場の検診、手術市場の伸びに支えられ、順調な売り上げ結果に推移いたしました。その一方、原材料の値上り、海外での人件費アップ、急激なる円安の流れにより生産環境は厳しくなっているものの自助努力によりコスト吸収できた結果、今期実績は3期連続、過去最高の売り上げ、および利益を実現することができました。これも株主の皆さまからのご支援の賜物と受け止め、深く感謝を申し上げる次第でございます。これからも医療、看護、介護の市場に特化し、少しでも社会に貢献できる企業をめざしてまいります。株主の皆さまには、これからも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

medical



ミッフィーシリーズ
Illustrations Dick Bruna © copyright Mercis bv.1953-2013 www.miffy.com



ほまれ：ビタミンシリーズ

health



KIRAKIRA シリーズ



デザイナーブランド：ケアクルー



デザイナーブランド：クレージュ

変えないために、変わっていく。

社会や経済環境がどう変わっても、医療・看護の役割、使命は変わることがありません。むしろその重要性は、ますます高まるばかりです。そのためナガイレーベンは、すでに深く根を下ろしている分野ですが、市場の可能性を拓く努力を怠ることはありません。その一端を「Homare」や「Homare Vitamin」などの新商品に見ることができます。制電性などの機能性フル装備に加えて、着るだけで楽しくなる、元気になる、新しい提案にあふれています。いつの時代にも、看護の役割は変わらない。ナガイレーベンの使命も変わらない。だからこそ、ナースに必要なもの、役立つものを次々と発見し、提案します。ナースの力になってこそ、ナガイレーベンです。不変の心で、製品を進化させていきます。

時代のかけ声が、私たちの背中を押している。

249万人。これは、2025年度に必要される介護職員数のMAX値です(*)。しかし現状は、約150万人。実に100万人の増加の必要が叫ばれ、今後、介護の役割がいかに大切になるかを物語っています。これはまた、市場という側面から見れば、今後の大きな成長と可能性を示しています。時代が私たちの活動を求めているといえるでしょう。こうした状況に先手を打つために今期デビューしたのが、「ミッフィー」。愛らしくて、純真無垢。世界中で愛されています。介護の現場に、もっと親しみ、明るさ、やさしさ。ミッフィーだから伝わる、心の温かさ、愛があります。大切な役割を担うヘルパーさんにも、大好評。ナガイレーベンは、これからも介護の分野をリードしていきます。

※内閣「高齢社会対策大綱」

surgical

手術場を明るくするカラーオベウエア。



future

エコロジー & エコノミー。
私たちの提案が、根付いている。

多くの尊いいのちを奪い去った東日本大震災。その復興の妨げとなっている要因の一つとされているのが、震災廃棄物。廃棄物が問題となっているのは医療現場も同じです。処分がむずかしい上に、資源を浪費するばかりか、コスト高を招く、ひいては自然環境を損なってしまいます。ナガイレーベン は早くから、エコロジー & エコノミーを提案。高次元に開発された特殊なマテリアルを採用することにより、使い捨てを防止。リユースにより、資源をリサイクル。環境保全を実現し、コストもセーブできる「コンパルパック」を提供してきました。すでに全国各地の医療施設に採用され、高い評価をいただいています。ナガイレーベンは、環境対策までも取り込んで、医療にトータルに役立っています。

ステークホルダーの方とも、
人として接したい。

企業とは人の集まりです。とはいえそれだけで活動できるものではありません。社員以外の実に多くの人びとと関わり、力を借り、支えられて成り立ちます。ナガイレーベんでいえば、株主の皆さま、ナース、ドクターなどの顧客、販売代理店、さらにはサプライヤー、地域社会などなど。ステークホルダーといわれる多くの人びとの良好な関係のもとに活動できます。ナガイレーベンは、こうした方々の間にも、深く広く根を張り巡らします。コーポレートガバナンスを図るということにはとどまらず、企業の理念に関わると考えるからです。私たちの仕事は、医療、看護、介護に貢献すること。人の健康、ひいてはいのちに関わります。人をどこまでも大切にする理念を貫いていきます。



TeamPower Scrub

連結業績ハイライト Business highlight

第64期決算の概要

売上高	156億円	前年同期比 3.0%増
売上総利益率	47.0%	前年同期比 0.2ポイント増
営業利益	48億円	前年同期比 5.0%増
当期純利益	31億円	前年同期比 31.5%増
総資産	370億円	前年同期比 20億円増
自己資本比率	89.3%	

過去最高の売上高・営業利益5期連続の増収増益を達成

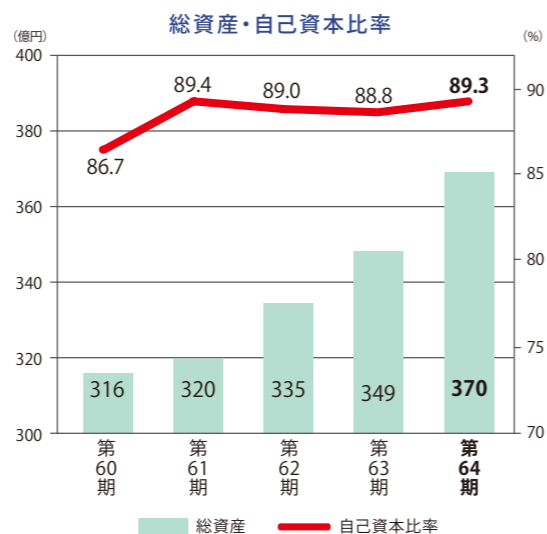
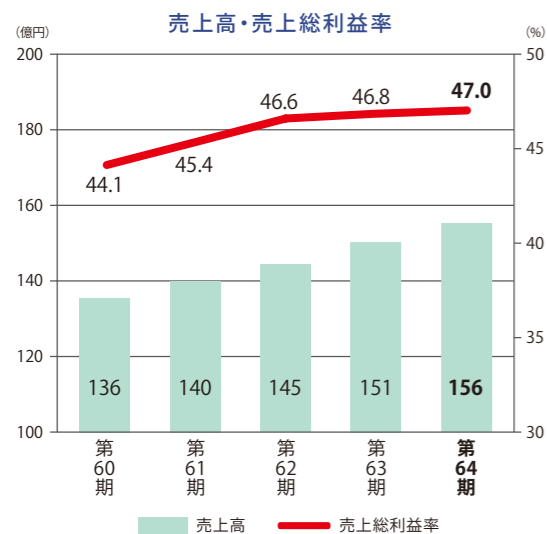
当社グループ(当社及び連結子会社)は、主力のヘルスケアウェア、ドクターウェアの順調な推移に加え、患者・手術の周辺市場も継続して好調に拡大し、全地域とも過去最高の売上となった結果、3期連続して過去最高の売上を達成することができ、156億25百万円(前年同期比3.0%増)の売上高となりました。

生産に関しましては、急激な円安の進行や原材料価格・海外加工賃の上昇はあったものの、海外への生産シフトにより売上高原価率の低減を図ることで、利益率の向上を行うことができ、営業利益は過去最高の48億73百万円(前年同期比5.0%増)となりました。

営業外収支といたしましては、外貨預金の為替差益5億円を計上し、5億44百万円の収益となりました。

また、新本社社屋建設に伴い、現本社の固定資産の減損処理をおこない、3億32百万円を特別損失に計上し、当期純利益は31億19百万円(前年同期比31.5%増)となりました。

主な経営指標



来期の業績見通し

売上高	160億円	前年同期比 2.4%増
営業利益	48億円	前年同期比 0.1%増
当期純利益	30億円	前年同期比 2.8%減

当面の経営課題

売上拡大に向けた営業戦略

- 看護・介護等コア市場の深耕
- 患者・手術等周辺市場の拡大
- 新市場の開拓

安定供給に向けた生産戦略

- 素材メーカー・商社との取り組み強化
- QR生産体制のブラッシュアップ
- 新規海外生産拠点の開発

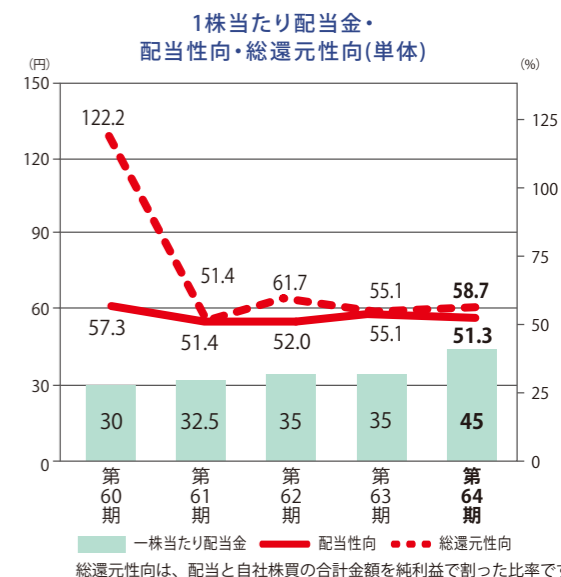
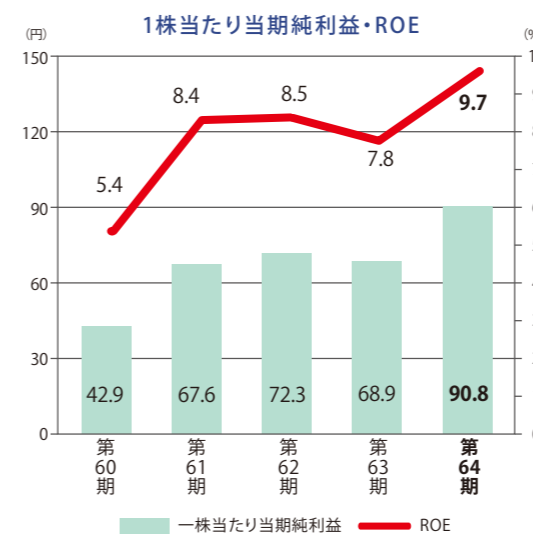
医療・介護業界におきましては、内閣の新成長戦略や、来年4月の消費税率アップによる社会保障費の財源確保に向けた施策など、中長期的には業界の活性化が大いに期待されております。

来年4月実施予定の診療報酬の改定では、消費税増税分は報酬に増額反映されると見込まれており、またそれを除いた実質分も大きな変動はないものと見られ、短期的にも業界は概ね安定的に推移するものと思われまます。

メディカルウェア業界におきましては、消費税増税の影響は軽微との見通しを含め、引き続き安定しているものと予測されますが、生産面においてはインフレによるコストアップ等、環境の変化に対応できる柔軟性が求められることが課題となります。

当社グループといたしましては、主力ヘルスケアウェアにおいて新概念商品群や新ブランドの拡販に努め市場を活性化させつつ、中部、西日本でのシェアアップを図るとともに、「コンペルパック」での手術ウェアの拡販、拡大する患者ウェア市場への販促強化を積極的に推し進め、4期連続して過去最高の売上高を目指してまいります。

※平成23年9月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っており、
下図の第60期から第62期までの1株当たり当期純利益・配当金は分割修正後の値です。



F 連結財務諸表の概要 Financial statement

貸借対照表

(単位:百万円)

科目	前期末 平成24年8月31日	当期末 平成25年8月31日
(資産の部)		
流動資産	25,195	26,247
固定資産	9,793	10,807
資産合計	34,988	37,054
(負債の部)		
流動負債	3,340	3,356
固定負債	567	610
負債合計	3,908	3,966
(純資産の部)		
株主資本	31,084	32,768
その他の包括利益累計額	△3	320
純資産合計	31,080	33,088
負債純資産合計	34,988	37,054
1株当たり純資産	902円29銭	966円18銭

株主資本等変動計算書

(単位:百万円)

科目	前期末 平成24年8月31日	当期末 平成25年8月31日
株主資本合計(期首残高)	29,917	31,084
当期変動額	1,166	1,683
株主資本合計(期末残高)	31,084	32,768

(平成25年8月31日現在)
(注)記載金額は百万円未満を切り捨てています。
この財務諸表は主要な項目を表示しています。

Point

資産合計は前期比2,065百万円増加いたしました。主な増加は、現金及び預金828百万円、新本社社屋関連の建設仮勘定743百万円です。

Point

株主資本は前期比1,683百万円増加いたしました。株主還元として1,205百万円の配当、自己株式の取得229百万円を実施いたしました。

損益計算書

(単位:百万円)

科目	前期末 平成24年8月31日	当期末 平成25年8月31日
売上高	15,175	15,625
売上原価	8,071	8,278
売上総利益	7,103	7,346
販売費及び一般管理費	2,461	2,473
営業利益	4,642	4,873
営業外収益	202	621
営業外費用	57	76
経常利益	4,787	5,418
特別利益	0	-
特別損失	635	344
税金等調整前当期純利益	4,151	5,073
法人税等	1,940	2,074
法人税等調整額	△160	△120
当期純利益	2,371	3,119
1株当たり当期純利益	68円86銭	90円84銭

キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科目	前期末 平成24年8月31日	当期末 平成25年8月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,919	2,736
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,515	△4,351
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,204	△1,435
現金及び現金同等物の増減額	△756	△2,571
現金及び現金同等物の期首残高	8,701	7,944
現金及び現金同等物の期末残高	7,944	5,373

Point

売上高の増加、海外への生産シフトにより、5期連続の増収増益となりました。

Point

新本社社屋建設にともない、現本社の固定資産の減損処理として332百万円が発生しました。

Point

営業活動によるキャッシュ・フローは2,736百万円となりました。投資活動によるキャッシュ・フローでは主に、定期預金の預入による支出、有形固定資産の取得による支出がありました。財務活動によるキャッシュ・フローでは配当金の支払及び自己株式の取得を行いました。これらの結果、現金及び現金同等物の期末残高は5,373百万円となりました。

Our feature

当社の特徴

1 医療白衣メーカー専門として 優位なポジションを確立

- ・国内シェア60%超のリーディングカンパニー
- ・企画から製造、販売までを一貫して行う
- ・数千種類にも及ぶ豊富なアイテム数、オーダーメイド対応など競争力のある商品

2 安定伸長する市場環境

医師・歯科医師 ・薬剤師数 ^{*1}	看護職員数 ^{*1}	介護職員数 ^{*2}
67万人 2008年比 +19,000人	147万人 2008年比 +73,000人	133万人 2008年比 +50,000人

*1 厚生省 厚生労働白書 (H24年度版) : 2010年現在
*2 厚生省 介護サービス施設・事業所調査結果 : 2010年現在

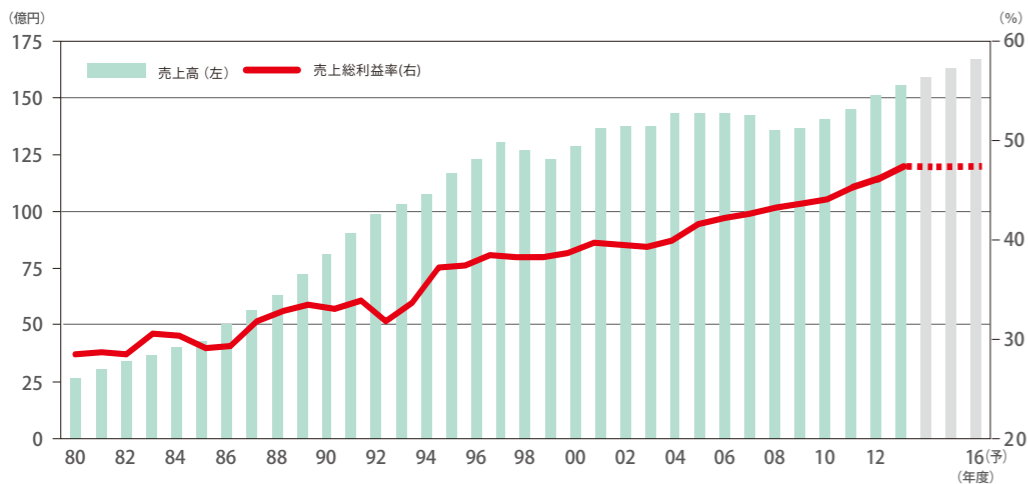
3 強固な収益体質と財務基盤

- ・売上総利益率 47.0%
- ・海外生産シフトで、利益率のさらなる向上
- ・自己資本比率 89.3% ※第64期での数値になります

4 株主を重視した株主還元策

- ・安定配当、配当性向50%以上(単体)
- ・自己株式の取得
- ・35円→45円に増配

業績の推移



株主の皆さまを重視したIR活動

当社では、「積極的なディスクロージャーによる透明性向上」「投資家との双方向コミュニケーション」「高配当による株主還元」など、より多くの投資家へ向けたIR活動を積極的に行い、株主の皆さまへの利益還元の充実を経営の重要課題のひとつと認識しております。

株主さまアンケートのご紹介

毎回、本誌と一緒に送っております、アンケートはがきに多くの株主の皆さまよりご回答をいただいております。当社は株主の皆さまからご満足いただけるよう、アンケートを通じて集まりましたご要望等は、できることから対応をさせていただきます。

当社に対するご要望等

安定的な配当を希望しますが、今後の配当政策について教えてください。

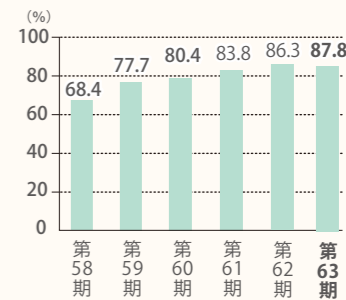
今回の配当金は、45円(前期比10円増)といたしました。配当性向50%以上を目標に、今後も継続的な利益の成長、安定配当での還元を目指してまいります。

会社サイトを充実して、事業の状況や中期経営計画などがわかるようにしてください。

みなさまに、よりわかりやすく、ご利用いただきやすい情報提供を目指して、2013年5月に株主・投資家向けのホームページをリニューアルいたしました。ホームページでは、決算説明会の資料やタイムリーな情報などを掲載しております。今後も、内容の充実を図ってまいりますので、どうぞご利用ください。

URL <http://www.nagaileben.co.jp/ir-jyouthou.html>

当社に対する満足度



会社概要 Corporate outline

商号 ナガイレーベン株式会社
 本社 〒101-0032 東京都千代田区岩本町1丁目2番19号
 ※平成26年1月に下記住所へ移転予定であります。
 〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町2丁目1番10号

設立 昭和25年7月20日
 資本金 1,925,273,475円
 社員数 110人(グループ従業員数499人) (平成25年8月31日現在)
 役員 代表取締役社長 澤登 一郎
 常務取締役CMO 斉藤 信彦
 取締役管理本部長 大野 和城
 取締役業務本部長 朝井 克司
 取締役企画本部長 山本 康義
 常勤監査役 荻野 和孝
 監査役 輿石 國安
 監査役 城見 浩一

(平成25年11月27日現在)

主な事業所 本社
 ナガイレーベン物流センター
 ナガイレーベン第2物流センター
 ナガイレーベン西日本物流センター
 北海道支店 東北支店
 名古屋支店 大阪支店
 広島支店 福岡支店
 高松営業所
 台北支店

関係会社 ナガイ白衣工業株式会社



株式情報 Stock information

株式情報

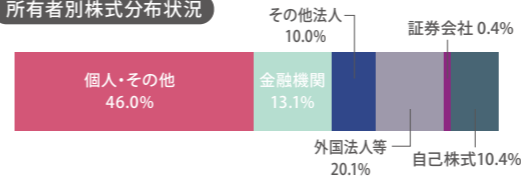
発行可能株式総数 100,000,000株
 発行済株式総数 34,246,584株
(自己株式3,989,416株を除く)
 株主数 3,333名

大株主の状況

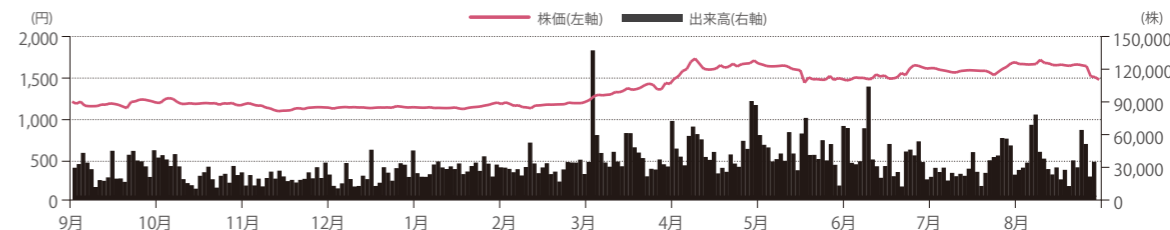
株主名	持株数(株)	持株比率(%)
澤登一郎	5,755,400	16.8
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY	2,897,734	8.5
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,151,100	3.4
丸山悦子	1,140,000	3.3
有限会社登龍	1,109,600	3.2
澤登辰郎	1,055,200	3.1
日本トラスティ・サービス信託株式会社(信託口)	984,500	2.9
株式会社安立	848,000	2.5
RBC DEXIA IST, LONDON-CLIENTS ACCOUNT	809,100	2.4
露口誠	800,000	2.3

注1. 当社は、自己株式を3,989,416株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。
 2. 持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

所有者別株式分布状況



株価の推移



株主メモ

決算期 毎年8月31日
 定時株主総会 毎事業年度末の翌日から3か月以内
 基準日 毎年8月31日
 公告掲載方法 電子公告とする。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行う。
 公告掲載URL <http://www.nagaileben.co.jp/>

単元株式数 100株
 銘柄コード 7447
 上場証券取引所 東京証券取引所
 株主名簿管理人 日本証券代行株式会社
 〒103-8202
 東京都中央区日本橋茅場町一丁目2番4号
 同事務取扱所 日本証券代行株式会社 本店
 〒103-8202
 東京都中央区日本橋茅場町一丁目2番4号

郵便物送付先・お問合せ先 日本証券代行株式会社 代理人部
 〒168-8620
 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
 電話0120-707-843(フリーダイヤル)

各種手続のお申出先
 ・未払配当金のお支払いについては、株主名簿管理人にお申出ください。
 ・住所変更、単元未満株式の買取・買増、配当金受取方法の指定等
 証券会社をご利用の株主様は、お取引の証券会社へお申出ください。
 証券会社をご利用でない株主様は、特別口座の口座管理機関である日本証券代行へお申出ください。

(平成25年8月31日現在)

いのちの力になりたい。



本 社 〒101-0032 東京都千代田区岩本町1-2-19 Tel.03-3863-0371 (代) Fax.03-3863-5891

営業 1 部 1・2課 Tel.03-3864-7891 (代) Fax.03-3864-7898

営業 2 部 1 課 Tel.03-3864-7891 (代) 2・3課 Tel.03-3864-7894 (代) Fax.03-3864-7898

北海道支店 〒065-0017 札幌市東区北17条東3-2-19 Tel.011-741-1416 (代) Fax.011-741-1417

東北支店 〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡5-8-11 Tel.022-256-1001 (代) Fax.022-256-1004

名古屋支店 〒464-0832 名古屋市千種区山添町2-90-1 Tel.052-757-2891 (代) Fax.052-757-2893

大阪支店 〒537-0024 大阪市東成区東小橋1-17-26 Tel.06-6977-2221 (代) Fax.06-6977-3700

広島支店 〒733-0003 広島市西区三篠町2-17-16広本ビル1F Tel.082-509-3001 (代) Fax.082-509-3003

福岡支店 〒810-0011 福岡市中央区高砂2-11-11 Tel.092-526-7778 (代) Fax.092-526-7779

高松営業所 〒761-0113 高松市屋島西町1897-17 Tel.087-843-2328 (代) Fax.087-843-2329

台北支店 台北市中山區復興北路178號8F之4 Tel.02-2545-5885 (代) Fax.02-2545-6149

ナガイレーベンホームページ <http://www.nagaileben.co.jp>



JQA-QMA11091
本社・国内営業所
JQA-EM46000
本社



TNP-1310-0018



このマークは株式会社ツバリの森が提供する太陽光発電によるグリーン電力証書の利用を証するものです。

当社は、第64期事業報告の制作(印刷)時に消費する電力相当をグリーン電力証書を利用することで、環境に配慮した冊子制作を行うとともに、日本における自然エネルギーの普及促進に貢献しています。